

**交通運輸技術開発推進制度
平成 28 年度採択課題について**

交通運輸技術開発推進制度における平成 28 年度の研究課題及び実施者の選定にあたっては、次の表の「研究テーマ名」の欄に掲げる研究について「研究課題名」の欄に掲げる提案書が最適なものとして認められたため、それぞれ「申請者」の欄に掲げる者を実施者といたします。

(継続課題)

研究テーマ名	研究課題名	申請者
1. 交通・輸送システムの安全性・信頼性等向上－交通の利便性向上、円滑化、効率化と地域活性の向上－	航空機の到着管理システムに関する研究	国立研究開発法人電子航法研究所
2. 交通インフラにおける老朽化対策、事前防災・減災対策及び的確な維持管理・更新－2020 年オリンピック・パラリンピック東京大会に向けた強靱化対応－	鉄道施設の液状化被害の軽減に向けた地盤改良工法の開発及び実用化	公益財団法人鉄道総合技術研究所
3. 地域における公共交通の確保維持改善－地域の活性化に資する交通ネットワークや物流サービスに関する技術開発－	エネルギーを効率的に消費する環境にやさしいコンテナターミナル物流システムの開発	一般財団法人港湾荷役機械システム協会
4. 交通インフラにおける老朽化対策、事前防災・減災対策及び的確な維持管理・更新－災害に強い公共交通に向けた技術開発－	シールドトンネルの平常時のモニタリングおよび掘削時の安全管理へ向けたセグメント組込型有機導波路の提案	国立大学法人電気通信大学
5. 交通運輸分野におけるエネルギー・環境問題への対応－エネルギーを効率的に消費する環境にやさしい交通インフラシステムの開発－	パワーマネージ運航による高エネルギー効率運航システムの開発	国立研究開発法人海上技術安全研究所

(新規課題)

6. 交通・輸送システムの安全性・信頼性等向上－事故未然防止等の輸送における安全性向上に係る技術開発	医学的知見に裏付けられた体調急変に関するメカニズムの解明によるドライバーの体調スクリーニングに資する基礎研究	国立大学法人東京大学
7. 交通運輸分野におけるエネルギー・環境問題への対応－さらなる低炭素化等の環境にやさしい交通インフラシステムの開発－	コンテナ船の大型化に向けた高圧脱水固化処理工法の開発	国立大学法人九州大学
8. 交通運輸分野の国際競争力強化・新市場の創出－国際競争力強化に向けた物流の効率化に資する技術開発－	物流用ドローンポートシステムの研究開発	ブルーイノベーション株式会社

以上